

令和6年度 よつば2第4・5・6学年 学級経営案

男 4人 女 2人 合計 6人 担任 酒井 奈子

学 校 教 育 目 標

ふるさとを愛し、一人一人が輝く
徳・知・体の調和のとれた児童の育成

- 【なかよく】 思いやりをもち、助け合う児童
- 【かしこく】 進んで学び、よく考える児童
- 【元気よく】 たくましく、ねばり強い児童
- 【ふるさと】 郷土に学び、郷土を愛する児童

湯前っ子5つのすがた
あ 明るい挨拶、大きな返事
い いい聞き方、目、耳、心で
う 美しい場所、もくもく掃除
え 笑顔の言葉、思いやり
お 落ち着いた生活、守ろう時間

学 級 目 標

- 「やさしく」「元気」「やる気」「がんばる」よつば2学級
○だれにでもやさしい子ども
○元気に、やる気をもって学習する子ども
○最後まであきらめず、がんばる子ども

具 体 的 な 取 組

評 価

I II III

		評 価			
		I	II	III	
目指す児童像	かしこく 確かな学力	1 話の聞き方の絵カード活用や声掛けにより、聞く態度が身に付くようにする。			
		2 学習の流れを提示し、見通しを持ち最後まで取り組むことができるようにする。			
		3 漢字10問テスト、音読の練習、マス計算を位置付け基礎学力の定着を図る。			
		4 発問や個に応じたワークシートを工夫し、思考力を深めることができるようにする。			
	なかよく 豊かな心	1 SST 学習を取り入れ、友達との関わり方を学習し、日常生活に繋がるようにする。			
		2 道徳の時間では、発問を工夫し、自己を振り返り、日常生活に繋げようとする気持ちを持たせるようにする。			
		3 交流学級の友達と共同学習する場を計画的に設定し、交流を深める。			
		4 自分の持ち物の整理整頓、後片付けができ、ものを大切にする心を育てる。			
	元気よく 健康な体	1 「進んで挨拶」「大きな声の返事」ができるようにする。			
		2 早寝・早起き指導と保護者への啓発により、基本的な生活習慣を身に付けさせる。			
		3 給食における食事のマナー、衛生的な準備や片付けができるようにする。			
		4 外遊びや体育授業に積極的に参加することができるようにする。			
郷土愛	1 交流学習では、事前指導を行い、落ち着いて参加できるようにする。				
	2 調べ学習や体験学習を通して、地域を理解し、郷土のよさを感じることができるようにする。				
	3 栽培活動を通して、自然を愛する心を育てる				
特別支援教育 人権教育	1 お互いの違いを認め合い、自他の人権を大切にする人権意識を高める。				
	2 ほめ、認め、励ます言葉かけを積極的に行い、「できる」という実感を持たせる。				
	3 一人一人の障がいや発達段階に応じたきめ細かな指導・支援を行うことで、心の安定を図る。				
	4 帰りの会で、自分や友達の頑張りを発表する場を設け、自尊・他尊感情を育てる。				
その他	1 学級通信、連絡帳を活用して、家庭との連携と共通理解に努める。				
	2 保護者、本人と内容や量の調整を行いながら家庭学習の定着を図る。				
	3 個別の教育支援計画・指導計画を活用し、一人一人に応じた支援に努める。				

学期評価 (達成状況 達成← 4、3、2、1 →未達成)